


整理番号	HT27004	分野	自然・生物	キーワード: バイオロギング・海洋生態系
------	---------	----	-------	----------------------

## 北海道大学

### 水中の動物はどうやって動いている？ ～装着型記録計による行動計測をしてみよう！～

先生(代表者)	宮下 和士(みやした かずし) 北方生物圏フィールド科学センター・教授			
自己紹介	海の中の生き物の行動について、皆さん知りたいと思ったことはあるでしょうか？ 私もそれが知りたくて長く研究を続けていますがいまだに知らないことが一杯です。そこで最近では生き物たちにいろいろな記録計を付けて彼らの泳ぎ方、えさの食べ方などの行動を観察する「バイオロギング」という技術に注目し研究を進めています。今回はその一端に触れてもらうため、実際に人や水中の生き物に記録計を付けてその行動について観察してもらいます。ワクワクする様なリアルな実験ですので是非皆さん、一緒に楽しみながら学習して行きましょう！！			
開催日時・ 主な募集対象	平成27年7月20日(月)	(対象)	中学生・高校 生	(人数) 20名
集合場所・時間	函館市国際水産・海洋総合研究センター	(集合時間)	10:00	
開催会場 (集合場所)	函館市国際水産・海洋総合研究センター 住所: 〒041-0051 北海道函館市弁天町20番5号 アクセスマップ: <a href="http://center.marine-hakodate.jp/access/">http://center.marine-hakodate.jp/access/</a>			
<b>内 容</b>				
海洋生物は、水中でどのように行動しているのでしょうか？ 泳いだり、潜ったり、見ることのむずかしい海洋生物の行動が、最新の機器によって明らかになってきました。みなさんがいつも使っている携帯電話やテレビゲームのコントローラーのような傾きや動きを測定する最新の機器を使って、海洋生物や自分の動きを測ってみましょう！				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
10:00-10:30	受付(函館市国際水産・海洋総合研究センター入り口集合)		筆記用具 タオル	
10:30-11:15	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)		動きやすい服装	
11:15-12:00	講義「行動を可視化するとは」(講師:宮下和士)		<b>特 記 事 項</b> 昼食は、こちらでお弁当を用意します。	
12:00-13:00	昼食・休憩(お弁当)			
13:00-14:00	実習①「GPS による移動経路計測」			
14:00-15:00	実習②「記録計による行動計測」			
15:00-15:30	休憩(おやつ、お茶)			
15:30-16:30	パソコンで解析			
16:30-17:00	解説			

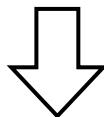
17:00-17:30 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)	
17:30 終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月7日(火)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
宮下 和士	H22-24	基盤研究(B)	22405007	高次捕食者をモデルとした北方海洋生態系多次元モニタリングネットワークの構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。